nichicon 電気をたくわえ、上手につかうテクノロジー

EVパワー・ステーション® プレミアムPlusモデル
2023.03

# クルマを暮らしの電源へ

系統連系型 EVパワー・ステーション® プレミアムPlusモデル

## UPS付属で、停電時も自動切替・ワンタッチで給電開始

- 系統連系によりスムーズな運転
- 停電時でも簡単切替・安心給電6kVA
- スピーディーな倍速充電
- 太陽光発電を有効利用
- 室内からスマートフォンアプリによる操作※が可能。将来のVPPにも対応可能

※接続については仕様表をご覧ください。 ●イラスト・写真はイメージです。実際の設置とは異なります。

製品説明
動画はこちら

ニチコンはV2Hシェア No.1
＊2020年度販売台数（当社調べ）

# 「EVパワー・ステーション®」で、EVの電力をフル活用する暮らしが始まります。

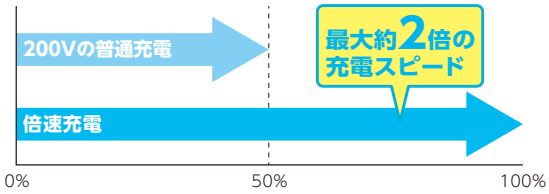
製品説明動画はこちら!

EV（電気自動車）の蓄電池容量は、家庭用蓄電池と比べて大容量。さらに大容量化が進んでいます。
クルマと暮らしをつなぐEVパワー・ステーション®なら、“EVに電気を蓄え使う生活”が可能です。

## ためる

### 倍速充電機能でスピーディーな充電

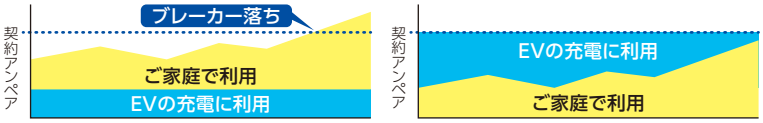
200V/3kW出力の普通充電器に対し、最大約2倍のスピードで充電することができます。




### インテリジェントな自動充電制御でブレーカー落ちを回避

家庭の消費電力をリアルタイムでモニターし、充電可能な電力を自動制御します。事前に設定した契約アンペア内で充電するため、ブレーカー落ちの心配がありません※1。

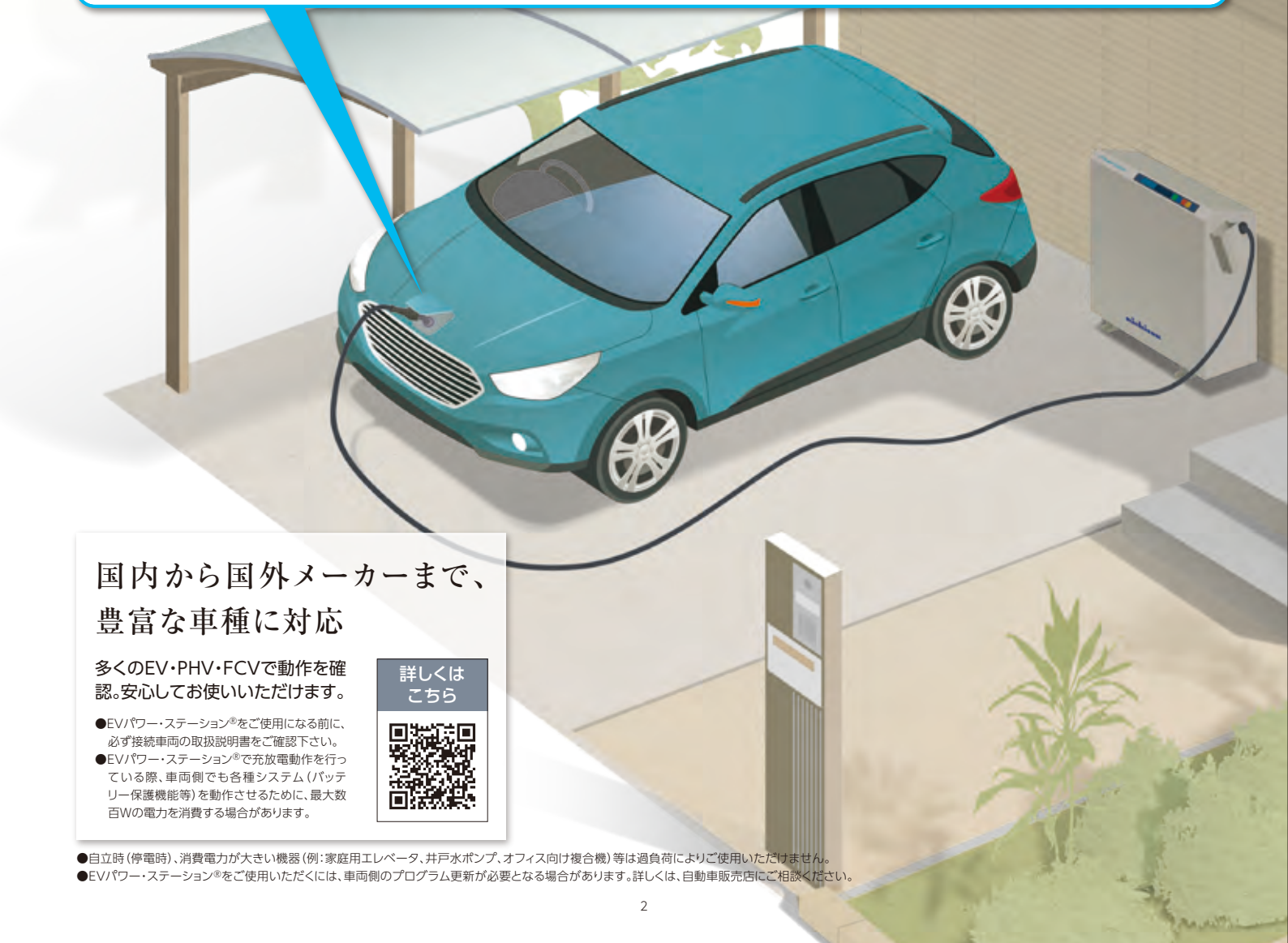
■200V普通充電の場合　■EVパワー・ステーション®の場合




※1 放電未対応車両の場合を除く。

**昼間の太陽光発電の余剰分を充電し、消費電力の多い時間帯にEVから放電。電気のムダを減らして、有効活用できます。**

●放電（給電）を行う際には変換ロス等により、実際にご使用できる電力量は異なります。 ●お客さまの使い方や電気契約プランにより、経済効果がない場合もあります。 ●各電気契約プランについては、電力会社にお問い合わせください。



## 国内から国外メーカーまで、豊富な車種に対応

多くのEV・PHV・FCVで動作を確認。安心してお使いいただけます。

●EVパワー・ステーション®をご使用になる前に、必ず接続車両の取扱説明書をご確認下さい。
●EVパワー・ステーション®で充放電動作を行っている際、車両側でも各種システム（バッテリー保護機能等）を動作させるために、最大数百Wの電力を消費する場合があります。

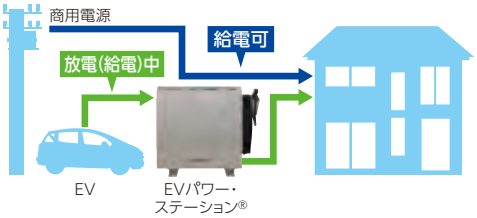
詳しくはこちら

●自立時（停電時）、消費電力が大きい機器（例：家庭用エレベータ、井戸水ポンプ、オフィス向け複合機）等は過負荷によりご使用いただけません。
●EVパワー・ステーション®をご使用いただくには、車両側のプログラム更新が必要となる場合があります。詳しくは、自動車販売店にご相談ください。

使う

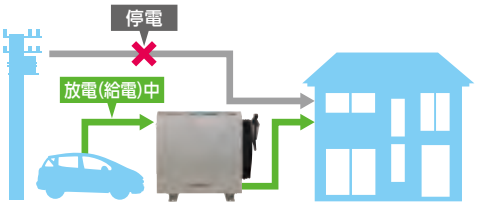
## EVパワー・ステーション®だからできる、EVのフル活用

EVパワー・ステーション®ならEVへの充電だけでなく、EVから家庭への放電（給電）が可能。さらに系統連系により、EVから放電（給電）しながら、不足分は電力会社の電力も使用することができるので、EVに蓄えた電力をムダなく活用できます。




## 「もしも」の停電時も、電気を使えるから安心※1

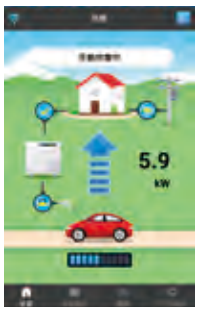
停電時には、EVに蓄えた電気を家庭に放電（給電）。余裕の6kVA出力で、200Vのエアコンも稼働できます。EVの大容量蓄電池があれば、長時間※2の放電（給電）も可能です。「放電」ボタンを押すだけの簡単操作で自立運転が可能です※3。



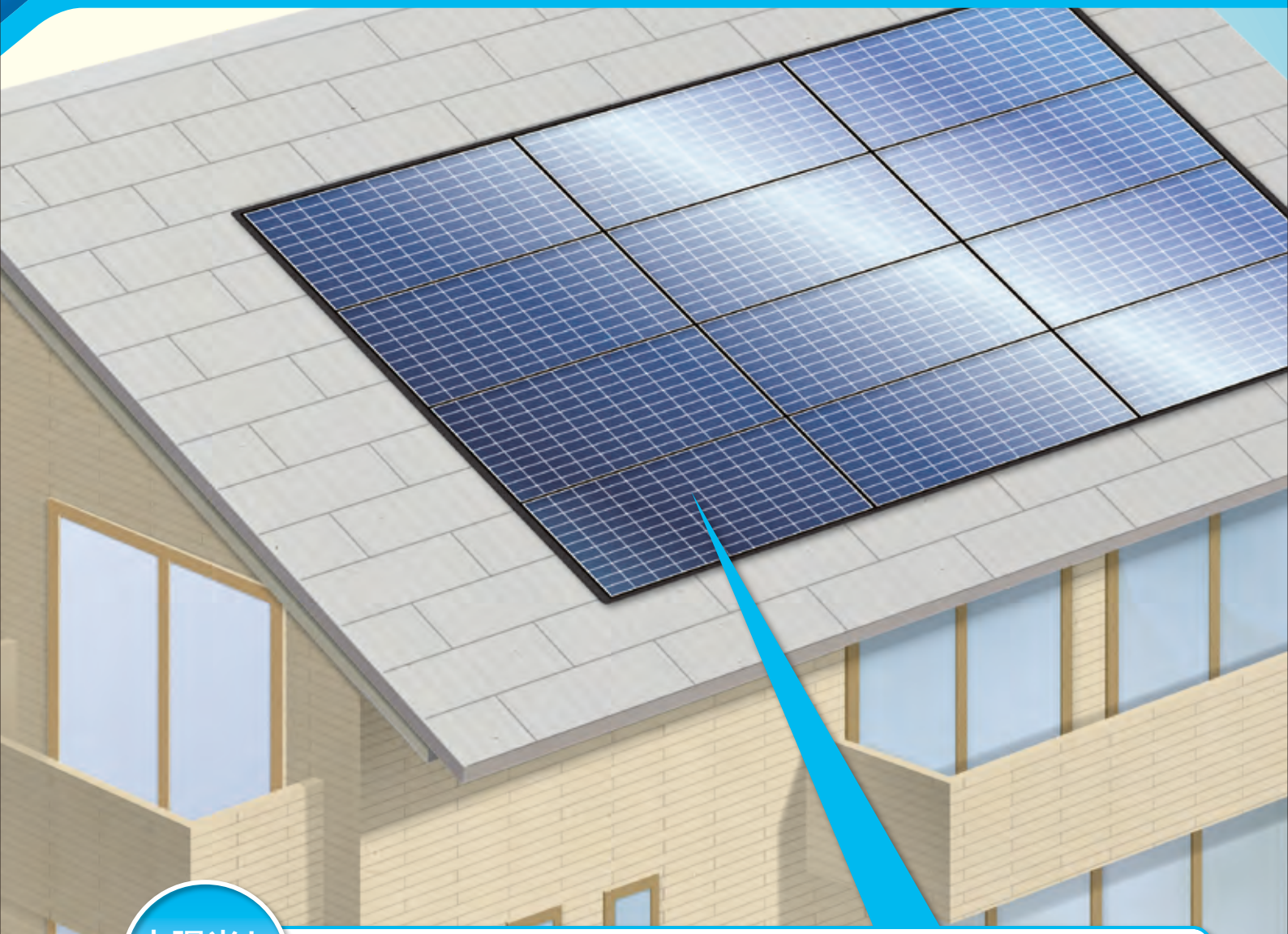

※1 停電が発生するとEVパワー・ステーション®は停止します。周囲の安全を確認のうえ、放電を開始してください。
※2 EVの電池容量（残量）と家庭での電力消費量により、放電（給電）可能時間が変わります。
※3 簡単操作での自立運転への切換操作は2時間以内を目安に行ってください。

## スマートフォンがリモコン代わりに。室内からでもらくらく操作。

ご自身のスマートフォンから専用アプリで、EVパワー・ステーション®の充放電開始・停止の他にタイマーなどを簡単設定。履歴や稼働状態の確認もできます。ECHONET Liteに対応し、将来のVPP（バーチャルパワープラント）等にもスムーズに対応できます。



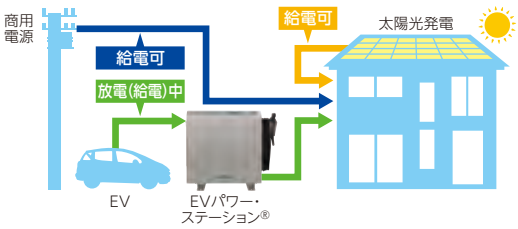
表示イメージ



太陽光も使う

# EVパワー・ステーション®のおトクと安心を、太陽光発電でさらにアップ。エコライフをもっと充実！

系統連系だから、電力会社の電力・EVの電力・太陽光の電力を同時に使えます。朝夕など使用電力量が多い時間帯に、太陽光発電の電力を、EVパワー・ステーション®で補いながら、不足分だけを電力会社から購入するなどのおトクな使い方が可能です。停電中でも太陽光発電の余剰電力をEVに充電できる※1ため、夜間でもEVに蓄えた電力を使えて安心。本機には押し上げ効果※2はありません。そのため太陽光発電のある家庭に併設してもダブル発電※2に該当せず、買取単価は変わりません。




## 太陽光発電でEVを充電、エコドライブでおトクな生活

■走行1kmあたりのコスト比較※3

| | |
|---|---|
| ガソリン車 | 11.6 円/km※4 |
| EV（系統電力で充電） | 1.7 円/km※5 |
| EV（太陽光発電で充電） | 0 円/km※6 |

## 2019年11月からのFIT（固定価格買取制度）終了をご存知ですか？

太陽光発電の余剰電力は電力会社に売ることが出来ます。FIT期間（余剰買取［10kW未満］では10年間）を終了すると売電価格が大幅に下落すると言われています。EVパワー・ステーション®を使えば、この余剰電力をEVに蓄えて自家消費することが可能です。

| 売電契約した年 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 出力抑制義務あり | 48円 | | 42円 | | 38円 | 37円 | 35円 | 33円 | 30円 | 28円 | 26円 | 21円 |
| 出力抑制義務なし | – | | – | | – | – | 33円 | 31円 | 28円 | 26円 | 24円 | |
| 売電契約が終わる年 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 2030 |

**これからは発電した電気を「売る」より「使う」時代。**
**EVパワー・ステーション®で、電力をフル活用しませんか。**

※1 当社にて動作確認済みの太陽光パワーコンディショナに限ります。 ※2 太陽光発電の余剰電力を売電している状態でEVパワー・ステーション®から放電(給電)することにより売電量を押し上げることを意味します(資源エネルギー庁参照)。 ※3 通勤車両の平均走行距離12,000km／年(自動車保険会社推計をもとにニチコン算定)。 ※4 12km／Lの燃費とし140円／L(資源エネルギー庁石油製品価格調査2018年2月を参考)。 ※5 EVの燃費を10km／kWhとし、東京電力スマートライフプラン深夜料金を適用。 ※6 太陽光で発電した電力をEVに使用すると、その分売電量が減ります。試算であり効果を保証するものではありません。天候や家庭での電気使用量によっては0円にならない場合があります。

# プレミアムPlusモデルの主な特長

## 停電時もワンプッシュ

**UPS機能搭載と、自動切替分電盤で、停電時もワンプッシュ給電開始**

自立運転への切替不要

ケーブルの繋ぎ直し不要

システムは自動で起動

＊一部車両については、車両側操作が必要です。詳細は車両側の取扱説明書をご確認願います。
＊付属のUPSの電池残量がなくなった場合、付属の12Vアクセサリーケーブルを車両に接続し、車両から給電できる状態にして、本体「放電」ボタンを押下してください。なお、UPSの給電可能目安時間は約2時間です。

## 塗装強化

**沖縄・離島にも設置可能**

＊ただし、海岸から300m以上離れ、直接潮風が当たらない場所。詳しい設置条件は上記のQRコードを参照ください。

## 浸水OK

**基礎10cm+本体25cmで、合計35cmまでの浸水もOK**

## 扱いやすい

**コネクター・ケーブルの軽量化・小型化**

| | |
|---|---|
| 停電時出力※1 | 100V／200V機器に6kVAまで<br>(**停電時にも**太陽光発電と連携可能※2)<br>(200Vエアコンも使用可) |
| 操作性 | 本体スイッチまたはスマートフォンでらくらく操作 |
| 保　証 | 5年保証 ※3 |
| HEMS | ○ ※4 |
| 耐塩仕様 | ○ ※5 |

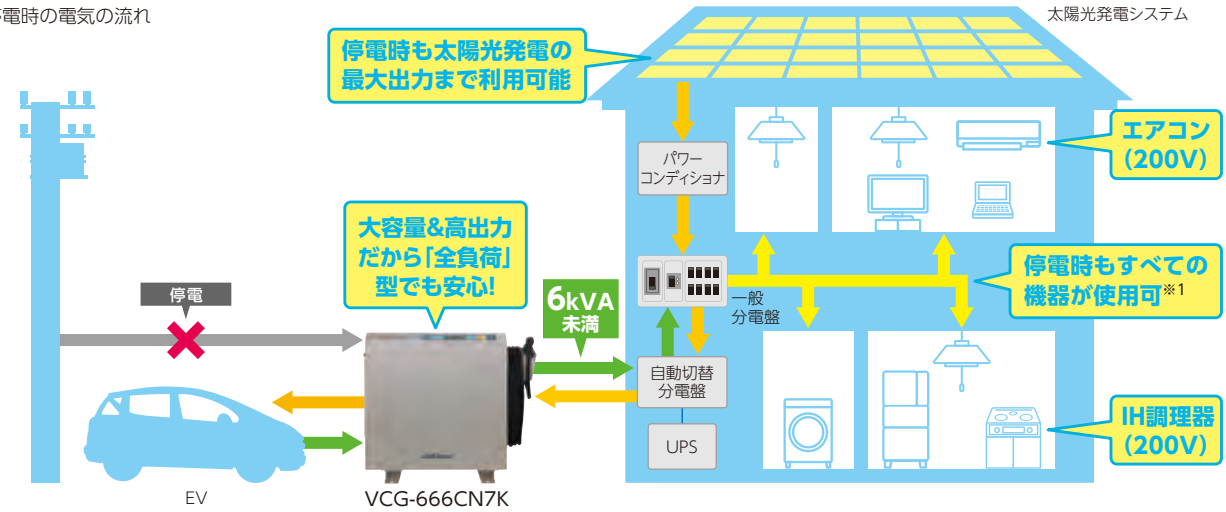
| 設定によりできること | 通常時 | 停電時 |
|---|---|---|
| EVから家庭に放電(給電)する | ○ | ○ |
| 太陽光発電の余剰電力をEVに充電する | ○ | ○ ※2 |
| 太陽光発電の余剰電力を売電優先にする※6 | ○ | |

# 「もしも」の停電時にも

## 「全負荷」&「200V」対応だから、家まるごとバックアップ。さらに、太陽光発電の余剰電力でEVに充電。※2

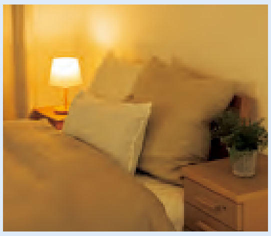
停電時に家じゅうの電源をバックアップ。停電しても、いつもと同様に全部屋で電気を使うことが可能。200VのエアコンやIH調理器も使えます。

■停電時の電気の流れ




※1 家庭の消費電力が定格出力を超えるとEVパワー・ステーション®は放電を停止します。周囲の安全を確認の上、再度起動操作を行ってください。 ※2 当社にて動作確認済みの太陽光パワーコンディショナに限ります。 ※3 事前確認書と設置完了報告書のご提出が必要です。いずれかの提出がない場合は1年保証です。沖縄・離島への設置は1年保証。 ※4 ECHONET Lite Release J 対応。 ※5 塩害・重塩害地域の区分は当社ホームページでご確認ください。 ※6 EVに蓄えた電力を売電することはできません。

# EVパワー・ステーション®のある暮らし※1（EVを所有している家庭の休日を想定）

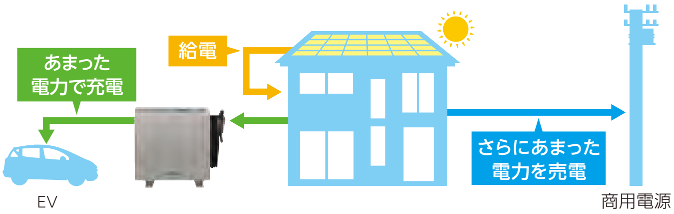
| 7:00 朝の準備 | 11:00 おでかけ | 15:00 帰　宅 | 17:00 夕食・団らん | 23:00 就　寝 |
|---|---|---|---|---|
| 放電（給電） | | 充電 | 放電（給電） | 充電 |
| | | | |  |
| 安い深夜電力で蓄えたEVの電力を利用して炊事・洗濯。 | EVだから環境にやさしいドライブ。 | 帰宅後は夜に備えてEVへしっかり充電。 | 電気をたくさん使う夜こそ、EVに蓄えた電力を活用。 | 電気代の安い深夜にしっかり充電。 |
| **EVパワー・ステーション®だから** | | | | |
| タイマー予約で自動で放電! | 深夜に蓄えた電力で電気代を節約! | 倍速充電機能を使って短時間で充電! | 電力会社の電気とEVを同時に使えて便利! | スマートフォンで、寝室からでも操作可能! |
| **＋太陽光発電で※2** | | | | |
| "PV余剰充電設定ON※3"なら余った太陽光発電は自動で充電! | $CO_2$も電気代もゼロだからエコでお得! | 余った太陽光発電をEVで有効利用! | EVに蓄えておいた太陽光発電だからお得! | |

※1 時間帯別電気料金プランに加入し、EVを所有している家庭の休日を想定しています。電力メニュー・ご使用の家電機器・家族構成・生活スタイルなどにより異なります。電気代の節約など経済性を保証するものではありません。 ※2 ※1の条件のもと、太陽光発電を併設する場合を想定しています。天候により異なります。 ※3 "PV余剰充電設定ON"の時、放電（給電）中に太陽光発電余剰電力を充電し、OFFの時は売電します。

# 主な運転モードにおける電気の流れ

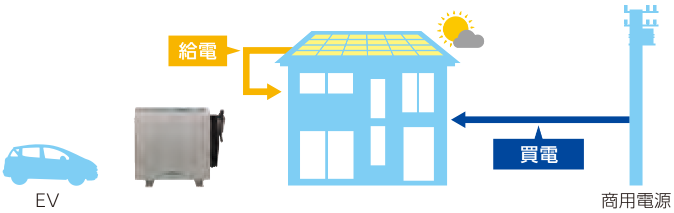
## グリーンモード

太陽光発電の電気 ＞ 家庭の電力消費




太陽光発電は家庭で優先的に使用し、あまった電気はEVに充電。さらにあまった電気は、電力会社へ売電します。

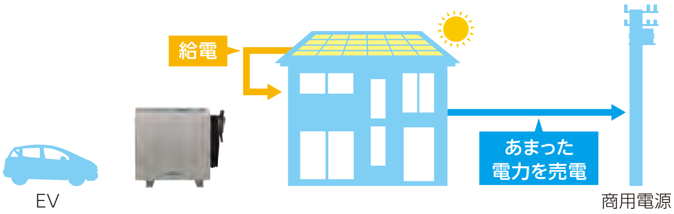
太陽光発電の電気 ＜ 家庭の電力消費




太陽光発電と電力会社の電気を合わせて使用。

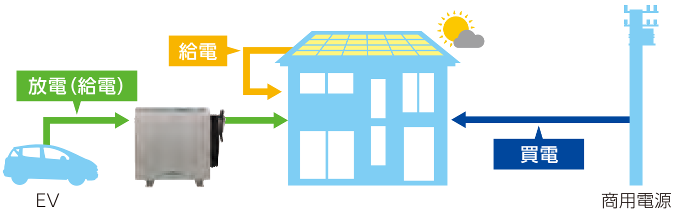
## 放電モード
（PV余剰充電設定OFF）

太陽光発電の電気 ＞ 家庭の電力消費




太陽光発電は家庭で優先的に使用し、あまった電気は、電力会社へ売電します。

太陽光発電の電気 ＜ 家庭の電力消費




太陽光発電とEVの電気を合わせて使用。それでも足りない場合は、電力会社の電気も使用。

# 仕　様

| プレミアムPlusモデル | | |
|---|---|---|
| 型番 | | VCG-666CN7K |
| ケーブル | | 約7.5m |
| サイズ | | W 809 × H 855 × D 337㎜（突起物除く） |
| 本体質量※1 | | 約91kg |
| 充電部（系統連系時） | 電気方式 | 単相3線式 |
| | 定格電圧 | AC202V |
| | 定格周波数 | 50 または 60Hz |
| | 出力電力※2 | 6kW未満 |
| 放電部 家庭への放電（給電）（系統連系時） | 電気方式 | 単相3線式 |
| | 定格電圧 | AC202V |
| | 定格周波数 | 50 または 60Hz |
| | AC出力電力※3 | 6kW未満 |
| 放電部 家庭への放電（給電）（自立出力時） | 電気方式 | 単相3線式 |
| | 定格電圧 | AC202V／AC101V |
| | 定格周波数 | 50 または 60Hz |
| | AC出力電力 | 6kVA未満（片相3kVA未満×2） |
| 待機電力 | | 15W未満 |
| EV側電圧範囲 | | DC 150 ~ 450V |
| 不要輻射※4 | | VCCI class B 準拠 |
| IP等級 | | IP46（換気部除く） |
| 設置環境 | 設置条件 | 屋外、標高2000m以下／−20 ~ 50℃ |
| | 塩害地設置※5 | ○ |
| | 動作温度 | −20℃ ~ 40℃ |
| 周囲湿度 | | 30%~90%（結露なきこと） |
| 冷却方式※6 | | 強制空冷方式 |
| 運転時騒音※7 | | 40dB-A |
| 操作 | | 本体スイッチ + スマートフォンによる操作（専用アプリ, iOS / Android） |
| 表示※8 | | 7セグメント LED表示機 |
| CHAdeMO（充放電規格） | | V2H protocol DC Version 2.1 (登録番号 EVPS 201803) |
| 保証期間※9 | | 5年 |
| 機能 | インテリジェント充電 | ○（ご家庭の電力契約内で充電する機能）（ご家庭の契約電力及び電力使用状況により充電時間が長くなる場合があります） |
| | タイマー予約 | ○ |
| | 充放電停止充電率設定 | ○ |
| | いたずら防止 本体操作無効設定 | スマートフォン操作 |
| | いたずら防止 本体簡易ロック | 本体操作 |

| | | VCG-666CN7K -1WH30 | VCG-666CN7K -1WH50 | VCG-666CN7K -1LH30 | VCG-666CN7K -1LH50 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 希望小売価格（税別） | ¥1,807,000 | ¥1,823,500 | ¥1,810,000 | ¥1,826,500 |
| 同梱品 | 30m CTケーブル | ○ | − | ○ | − |
| | 50m CTケーブル | − | ○ | − | ○ |
| | 30m 通信ケーブル | ○ | − | ○ | − |
| | 50m 通信ケーブル | − | ○ | − | ○ |
| | 50m 電源ケーブル | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 施工用部材 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | UPS | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 自動切替分電盤 | ○ | ○ | ○ | ○ |

※1 規格値ですので、実測値と異なる場合があります。　※2 機器の入力値であり、実際の充電出力を保証している数値ではありません。契約電力や家庭での電力使用状況および車両の充電率によって異なります。　※3 車両の状況により電力が低下する場合があります。
※4 受信障害となる場合がありますので、ラジオ、テレビ、アマチュア無線等の電波を利用する機器とは3m以上離して設置してください。
※5 塩害・重塩害地域の区分は、弊社ホームページでご確認ください。　※6 動作中は、本体内蔵ファンの動作音が発生します。壁との距離など、設置環境により、音の聞こえ方が異なることがあります。本体の内部温度が高くなると、本体の排気ファンが高速になり、作動音が大きくなることがあります。また、高温時出力を制限する場合があります。　※7 JIS C1509-1で規定するA特性サウンドレベルを示します。製品正面中央から1m、高さ1mの距離での測定値です。　※8 操作状況やデータを表示。　※9「事前確認書」と「設置完了報告書」のご提出が必要です。いずれかの提出がない場合は1年保証。沖縄・離島への設置は1年保証。

| UPSmini500SW | |
|---|---|
| 型番 | YEUP-051MASW |
| ボディカラー | ブラック |
| 運転方式 | 常時商用給電方式（正弦波） |
| 【交流入力】 | |
| 電圧変動範囲 | AC85V~115V |
| 周波数変動範囲 | 45Hz~65Hz |
| 入力ケーブル長 | 約2.5m |
| 入力プラグ形状 | 平行2極アース付プラグ（NEMA-5-15P）、3P-2P変換アダプタ添付 |
| 【交流出力】 | |
| 出力容量 | 500VA／300W |
| 定格電圧／電圧安定度 | AC100V±5%（バッテリ運転時）AC100V±8%（ローバッテリ警告以降） |
| 周波数／周波数安定度 | 50/60Hz±1Hz（バッテリ運転時） |
| 電圧波形 | 正弦波（商用時／バッテリ運転時） |
| 停電切替時間 | 10ms以下 |
| 出力コンセント | 平行2極アース付コンセント（NEMA5-15R）×4個 |
| 【バッテリ】 | |
| 種類 | 小型シール鉛蓄電池（期待寿命7年）※10 |
| 停電保持時間（初期値、満充電、周囲温度25℃時） | 3.5分以上（300W負荷時）、13分以上（150W負荷時）※11 |
| 充電回復時間※12 | 約10時間（100%放電後90%回復） |
| 【その他】 | |
| 内部消費電力 | 通常時：15W、最大時：30W |
| 外部接続インターフェース | USB2.0（タイプBコネクタ）※13、RS232C/接点（D-Sub9ピン（メス）） |
| 警報出力 | ローバッテリ、入力電源異常、過負荷等をLED表示（赤）とブザー音で警告 |
| コールドスタート機能※14 | あり（入力電圧が0V~15V、バッテリ電圧がDC11V以上の場合） |
| 周囲条件 動作温度 | 0~40℃ |
| 周囲条件 動作湿度 | 0~95%RH（結露なきこと） |
| ノイズ規格 | VCCI Class B |
| 寸法（幅×奥行×高さ） | 92×285×165mm |
| 質量 | 約4.5kg（本体）、約5.5kg（添付品含む梱包時） |
| 付属品 | 1.3P-2P変換アダプタ<br>2.UPS監視ソフトウェア「FeliSafe Pro（バンドル版）」<br>3.専用通信ケーブル（USB/RS232C）※15<br>4.取扱説明書　5.保証書 |

※10 バッテリの寿命は使用環境によって変化しますのでご注意ください。
※11 停電保持時間はバッテリの使用状況により変化しますのでご注意ください。　※12 充電回復時間は100%放電後の90%回復充電時間です。
※13 RS232CとUSBは同時使用できません。同時接続した場合、USBが優先されます。　※14 コールドスタート（バッテリスタート）とは、入力電源のない状態でバッテリから直接起動する方法です。　※15 接点用の通信ケーブルは付属しません。

EVパワー・ステーション®の保証内容、塩害・重塩害区分、取り扱い説明書はこちら　https://www.nichicon.co.jp/products/v2h/service/okyakusama/

■V2Hについての認証

CHAdeMO

■ECHONET LiteについてのAIF認証

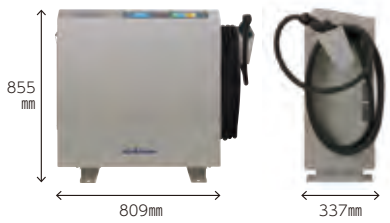
ECHONETLiteAIF

本製品は、JET認証を取得しておりません。電力会社または配送電事業者との個別協議が必要です。

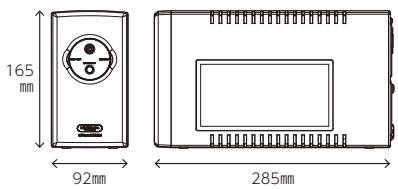
製品紹介はこちら

## ■ 寸法図

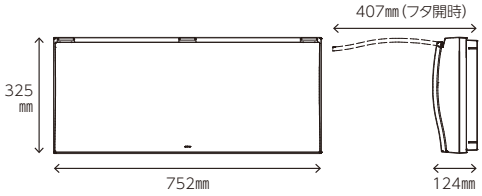
本体




UPS




自動切替分電盤




質量：約10kg

# 蓄電のnichicon

トップメーカーとして、未来のことまでご提案します。

「電気をたくわえ、上手につかうテクノロジー」のトップメーカーとして常に「この先も価値の続くもの」をご提案してきました。
地球規模の環境問題、日本のエネルギー問題から、家族の未来まで考えて、蓄電システムを開発しています。

## よくある疑問・質問にお答えします

※詳しくはWebサイトをご覧ください。

**Q1 雨や雪が降っていても使えますか？**

A. 雨や雪の中でも使えます。但し、次のことにご注意ください。感電や漏電を防止するため、濡れた手でコネクタに触れたり、抜き挿しすることはしないでください。万一、コネクタが濡れてしまった時は、布などで水分を拭き取ってください。また、暴風雨や雷が予測されるなかでの充放電はしないでください。冬季には凍結により、充放電コネクタが抜けないことがあります。その場合は、ぬるま湯をかける、もしくは、ドライヤーの風を当てて解凍してください。

**Q2 使用できない機器はありますか？**

A. 人命にかかわる医療機器へはご使用できません。消費電力が大きい機器（家庭用エレベータ、井戸水ポンプ等）はご使用できない場合があります。PLC（電力線通信）ネットワークアダプタ等、電力線を通信回線として使用する機器はご使用できません。

**Q3 設置に際しどのような工事が必要ですか。**

A. EVパワー・ステーション®本体の屋外設置および分電盤/切替スイッチ、通信アダプタの屋内設置と通信ケーブルやCTケーブルの引き込み等、専用配線工事が必要です。施工は指定の施工研修を受講した施工店様に行っていただく必要があります。

**Q4 事務所や店舗など消費電力の多い場所にも設置できますか？**

A. 可能です。ただし、契約電力15kVA以下の範囲でご使用ください。また、自立出力(停電)時は、200V 6kVAの放電（給電）になりますので、放電（給電）先を限定いただく必要があります。

**Q5 電気自動車（EV）のバッテリーも残しながら、家庭への放電（給電）をすることはできますか？**

A. EVパワー・ステーション®は、バッテリーの残量率を設定することができます。

**Q6 使用している家電製品の消費電力の合計がEVパワー・ステーション®の放電（給電）能力を超えた場合は、どのようになりますか？**

A. 足りない電力は電力会社の電気を使い補います。

**Q7 停電時はどのように作動させますか？**

A. 停電時の放電（給電）は、停電の原因や周囲の安全を確認し、本体の「放電」ボタンを押下するだけです。尚、付属UPSの電池残量がなくなった場合、付属の12Vアクセサリーケーブルを車両に接続し、車両から給電できる状態にして、本体「放電」ボタンを押下してください。一部車両については、車両操作が必要です。詳細は車両側の取扱説明書をご確認願います。

**Q8 リモコンアプリをルーター経由で使用する場合どのようなルーターが必要ですか？**

A. プッシュ方式WPS、DHCP機能、(Wi-Fi仕様の場合802.11b/g/n 2.4GHz帯)に対応したルーターが必要です。通信できる範囲は同じネットワーク（1つのルーター）に接続されたスマートフォン(上限4台)です。ルーターによっては接続ができなかったり、設定変更が必要になる場合があります。

**Q9 リモコンアプリがつながらなくなった場合どのようにすればよいですか？**

A. スマートフォンのWi-FiがONになっているか、接続先が変わっていないかを確認してください。通信アダプタやルーターをリセットすると改善する場合があります。スマートフォンの機種によっては安定して接続ができなかったり、設定変更が必要になる場合があります。

**Q10 保証期間はどのくらいですか？**

A. メーカー保証は1年ですが、事前確認書と設置完了報告書をご提出頂き、不備が無ければ5年保証です。沖縄・離島への設置は1年保証です。

**Q11 電力契約は何Aが必要でしょうか？**

A. EVパワー・ステーション®の倍速充電機能を十分お使いいただくためには、EVパワー・ステーション®用に60A以上の契約が必要です。

**Q12 設置後の定期メンテナンスは必要ですか？**

A. メンテナンスフリーですが、吸排気性能が落ちないよう、吸排気部分にごみが詰まっていないかをご確認ください。

その他の質問はこちら

## 使用上のご注意

**⚠ ご使用にあたって**

●EVパワー・ステーション®（以下、本機）をご使用いただくには、車両側のプログラム更新が必要となる場合があります。詳しくは、自動車販売店にご相談ください。●V2H非対応のEVにはご利用いただけません。●停電が発生するとEVパワー・ステーション®は停止します。周囲の安全を確認の上、起動操作を行ってください。●吸気口や排気口をふさがないでください。内部の温度が上昇し危険です。充電・放電（給電）中に機器内部が高温になると、充電・放電（給電）電力を下げて制御する場合があります。●ブレーカーが落ちた場合は、原因を取り除いてから電源を入れ直してください。●災害によって停電した場合は、安全を確認してから本機の停電時自立運転をしてください。●可燃ガスや引火物を製品の近くで使用しないでください。発煙・発火の原因になることがあります。●濡れた手でコネクタに触れたり、抜き挿ししないでください。感電の危険性があります。●コネクタがロック中、コネクタをこじるなどして無理に抜かないでください。高電圧の印加されている箇所があり危険です。●本体、コネクタ、充放電ケーブル等は絶対に修理・分解・改造をしないでください。高電圧の印加されている箇所があり危険です。●充放電ケーブルを車で踏んだり、足を引っ掛けるなどして強い力が加わると、本体・コネクタおよび充放電ケーブルが破損する可能性があります。●本体に強い衝撃を与えたり、本体の上に乗ったり、物を置いたり、引きずったりしないでください。本体の故障につながる可能性があります。●コネクタや充放電ケーブルに損傷、腐食、サビがある場合、または充放電ケーブルの接続にガタや緩みがある場合は、充放電を行わないでください。漏電、感電、ショート、火災の原因になります。●雷が鳴り出したら、車両や本体に触れないでください。落雷による感電の恐れがあります。●万一、異音や異臭がしたり、エラーが表示された場合は、速やかに使用を中止し、お客様相談室にご相談ください。●本機はUPS機能を搭載していません。停電時の自立運転時に放電（給電）される場合において、本機の放電（給電）能力を超えると再停電が発生します。その為、途中で電源が切れて困る電気製品のご使用においてはUPSの使用をお奨めします。●停電時、家庭用エレベータ、井戸水ポンプ、オフィス向け複合機等はご使用できないことがあります。●倍速充電機能をフルにお使いいただく場合は、契約電力を60A以上にすることをお奨めしています。●通常時（商用電力が供給されている時）は、JET認証された太陽光発電・エネファーム・蓄電池と併用いただけます。ただし、併設する機器によっては機能に制約がある場合があります。停電時の動作は事前に確認が必要です。●太陽光発電を設置し売電されているお客さまに対しては、本機を設置してもダブル発電には該当しません。●放電（給電）時、バッテリー残量を設定することが可能ですが、車両によって異なります。●動作時以外も排気ファンが回ることがあります。故障ではありません。●本機から発生する音について　動作中は、本機内蔵ファンの動作音が発生します。壁との距離等、設置環境により音の聞こえ方が異なることがあります。本体の内部温度が高くなると、内蔵排気ファンが高速になり、作動音が大きくなることがあります。●本機を2台以上、同一の通信ネットワークに接続すると、アプリが使用できない場合があります。●塩害・重塩害地域の区分は、弊社ホームページでご確認ください。●温泉などの腐食性ガスのある環境では機器の動作に影響を及ぼす可能性があります。事前にご確認ください。●冬季には凍結により、充放電コネクタが抜けないことがあります。その場合は、ぬるま湯をかける、もしくは、ドライヤーの風を当てて解凍してください。●EVパワー・ステーション®及び本カタログ記載の内容は電気代の節約など経済性を保証するものではありません。●このカタログは2023年2月現在のものです。

**⚠ 安全に関するご注意**

●ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みください。ご不明な点は予めお買い上げの販売店または工事会社にご相談のうえ、正しくご使用ください。●人命に直接かかわる医療機器などへの接続は絶対にしないでください。●植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器（ICD）を使用している方は、充電中、放電（給電）中の機器本体部からの電磁波がペースメーカー、ICDの作動に一時的な影響を与える場合がありますので使用しないでください。・充電中、放電（給電）中の本製品に近づかないでください。なお、不用意に近づいた場合には、立ち止まらずに速やかに離れてください。・機器本体部および充放電コネクタに密着するような姿勢はとらないでください。・本製品を操作する必要がある場合は、他の方にお願いしてください。詳細は一般社団法人 日本不整脈デバイス工業会のホームページをご確認ください。●本機を本来の充放電以外の用途に使用することは危険ですので行わないでください。

商品改良のため仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

## その他ラインアップ

### トライブリッド蓄電システム®

トライブリッド蓄電システム®は太陽電池とEV・PHVの電池と蓄電池をDCのまま効率よく連携させ、さまざまな利用シーンに合わせて活用いただけるトータルエネルギーシステムです。

### 外部給電器「パワー・ムーバー®」

EV/PHV/FCVの大容量蓄電池から電気を取り出し、交流100V変換する機器です。“Power Mover®” VPS-4C1A（1.5kW×3口）と“Power Mover®Lite” VPS-3C1A-Y／VPS-3C1A-B（1.5kw×2口）をラインアップしています。緊急時や野外活動の電源として、EV・PHV・FCVのクリーンな電力をお使いいただけます。

製造元
ニチコン株式会社
京都市中京区烏丸通御池上る 〒604-0845
https://www.nichicon.co.jp/

販売店［特約代理店共同開発商品］

CAT.5106 プレミアムPlus NA.2023C 13C